

5ヶ年取組方針（案）					市町																県		国					
<small>赤色文字：これまでの取組進捗と緊急行動計画を踏まえた修正事項 緑色文字：流域治水プロジェクトに関する修正事項 青色文字：TNTとの連携に関する修正事項</small>																												
主な取組項目		取組機関	課題の対応	実施期間	多治見市	瑞浪市	恵那市	土岐市	名古屋市長古屋市	瀬戸市	春日井市	小牧市	稲沢市	清須市	北名古屋市	あま市	豊山町	大治町	蟹江町	海部地区水防事務組合	岐阜県	愛知県	岐阜地方気象台	名古屋地方気象台	河川事務所			
2) ソフト対策の主な取組	■洪水時の河川の水位等に関する避難行動につながるリスク情報の周知	○洪水予報文の改良	庄内川、気象台	C	引き続き実施																							
		○リアルタイムの情報提供やプッシュ型の洪水予報等の情報発信	庄内川、気象台、県、市町	C	引き続き実施																							
		○CCCTVカメラの情報の高度化、水位やカメラ画像等の情報の入手、活用方法の周知	庄内川、市町	C	引き続き実施																							
		○県と共同で行う市町村防災担当者向け「防災気象情報に関する講習会」等の実施	気象台	C	引き続き実施																							
		○洪水予測や河川水位の状況に関する解説	庄内川、気象台	C	引き続き実施																							
	■避難勧告等の発令が避難行動につながる取組	○ハザードマップの周知徹底（再掲）	市町	D	引き続き実施																							
		○わかりやすい教材等を用いた、防災教育の実施（再掲）	庄内川、県、気象台、市町	D	毎年実施																							
		○地域防災力の向上のための人材育成（再掲）	庄内川、県、市町	D	毎年実施																							
		○住民一人一人の避難行動の認識の徹底（マイタイムラインの作成等）（再掲）	市町	D	令和3年度から																							
		○危険レベルの統一化等による災害情報の充実と整理	庄内川、気象台、県、市町	D	引き続き実施																							
		○ダム放流情報を活用した避難体系の確立（小里川ダム）	庄内川、瑞浪市	D	引き続き実施																							
		○要配慮者利用施設における避難計画の作成促進及び避難の実効性の確保	庄内川、県、市町	E	引き続き実施																							
	■タイムラインの作成・実践	○避難に着目したタイムラインの作成（未策定の市町）	市町	F	令和7年度まで																							
		○タイムラインを踏まえた訓練、試行運用の実施	庄内川、気象台、県、市町	G	引き続き実施																							
		○内水、支川氾濫による浸水や地下空間への浸水、台風以外の前線による豪雨や高潮、土砂災害等に複合的の発生する災害に対応したタイムラインへの改訂	市町、庄内川、県、気象台	H	引き続き実施																							
		○多機関連携タイムラインの拡充	庄内川、気象台、県、市町	H	平成7年度まで																							
	■大規模台風による高潮・洪水からの広域避難を実現するための取組	○広域避難にかかる意思決定の方法、実施体制、広報体制の確立	県、市町	I	引き続き実施																							
		○広域避難先、広域避難手段の確保	県、市町	I	引き続き実施																							
○広域避難に関する地域住民の意識向上		県、市町	I	引き続き実施																								

5ヶ年取組方針（案）				市町																	県		国			
赤色文字：これまでの取組進捗と緊急行動計画を踏まえた修正事項 緑色文字：流域治水プロジェクトに関する修正事項 青色文字：TNTとの連携に関する修正事項																										
主な取組項目		取組機関	課題の対応	実施期間	多治見市	瑞浪市	恵那市	土岐市	名古屋市長古屋市	瀬戸市	春日井市	小牧市	稲沢市	清須市	北名古屋市	あま市	豊山町	大治町	蟹江町	海部地区水防事務組合	岐阜県	愛知県	岐阜地方気象台	名古屋地方気象台	河川事務所	
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動や応急復旧活動に関する取組																										
■平常時からの自治体や消防団等関係者による重要水防箇所等の把握、水防訓練の実施	○住民や関係者等の理解・認識が高まる重要水防箇所の巡視の実施	庄内川、市町、水防事務組合	J	毎年実施																						
	○水防活動の知識習得と技術力向上のため、水防訓練の実施や水防専門家を講師とした講習会を実施	庄内川、市町、県	K	毎年実施																						
	○内水や支川氾濫による浸水も想定した水防活動の検討	県、市町、水防事務組合	K	引き続き実施																						
■水防活動や応急復旧活動の実施体制等の整備	○消防団（兼任水防団）の人員確保に向けた取組の推進	市町、水防事務組合	L	引き続き実施																						
	○橋梁への量水標の表示など水防活動時に必要な情報提供の強化	庄内川	M	引き続き実施																						
	○出水時に水防活動、河川巡視、応急復旧活動に支障が出るおそれのある堤防道路の通行規制の検討	市町	N	令和7年度まで																						
	○土のう拵えなどの水防活動に必要となる資材の保管や作業場所、及び災害復旧活動の拠点となる防災拠点の整備（ハード整備）	庄内川、市町	O	令和7年度まで																						
	○重要水防箇所に対応する最寄りの水防倉庫や資材保管場所、アクセス道路の関係者間での情報共有	庄内川、市町、水防事務組合	P	引き続き実施																						
	○市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	庄内川、市町	Q	令和7年度まで																						
	○市町村庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用電源等の整備）	庄内川、市町	Q	令和7年度まで																						
	○庁舎等の防災拠点の強化	庄内川、市町	Q	引き続き実施																						
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための事前準備に関する取組																										
■氾濫流の排除計画の立案	○氾濫発生時でも稼働可能な雨水ポンプ場の確認	庄内川、市町	R	引き続き実施																						
	○排水施設、排水資機材の運用方法の改善	庄内川、市町	R	引き続き実施																						
	○ポンプ場等排水施設の耐水性の強化	市町	S	令和7年度まで																						
	○排水ポンプ車、雨水ポンプ場による滞留する氾濫流の排水計画の立案	庄内川、市町	S	引き続き実施																						
■多様な主体による被害軽減対策に関する取組	○浸水被害軽減地区の指定に向けた検討	庄内川、市町、水防事務組合	T	令和3年度から																						
	○民間事業者等との連携強化	庄内川、市町、水防事務組合、高速道路管理者、鉄道事業者	T	引き続き実施																						